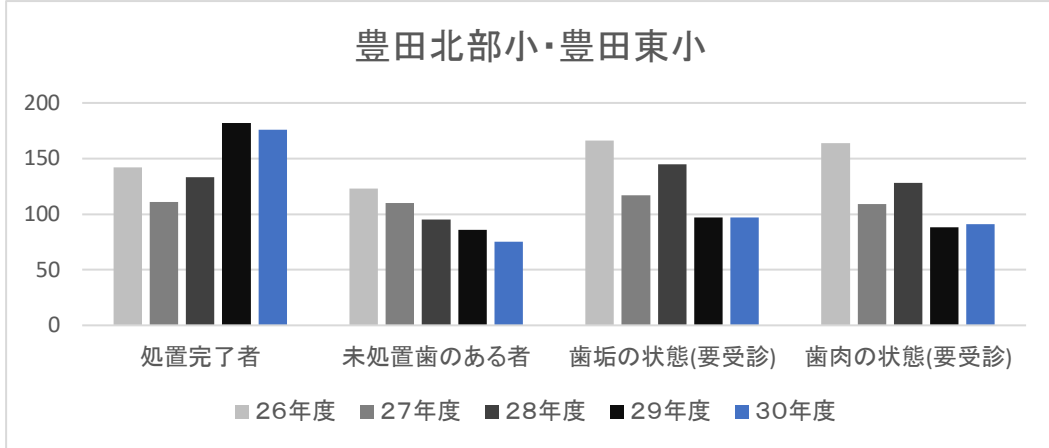
平成26年度～30年度　ながふじ学府の歯科検診結果

＜豊田北部小・豊田東小＞

※永久歯のみ対象　単位：人

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
処置完了者	142	111	133	182	176
未処置歯のある者	123	110	95	86	75
歯垢の状態(要受診)	166	117	145	97	97
歯肉の状態(要受診)	164	109	128	88	91



＜豊田北部小＞

歯の治療完了率は、平成28年度、平成29年度の２年連続で86％台です。今年度も、全員完治を目指して、早期受診をお願いします。

平成26年度から開始した、歯みがき指導や歯みがき週間の実施により、児童・保護者ともに、歯の大切さを理解し、歯みがきや早期治療に取り組んでいただいたことで、全体的に数値は改善されています。しかし、治療に行かなければ、う歯は無くなりません。歯垢・歯肉でお知らせをもらった児童は、歯みがきの仕方を学ぶチャンスです。歯科医への受診をお願い致します。

＜豊田東小＞

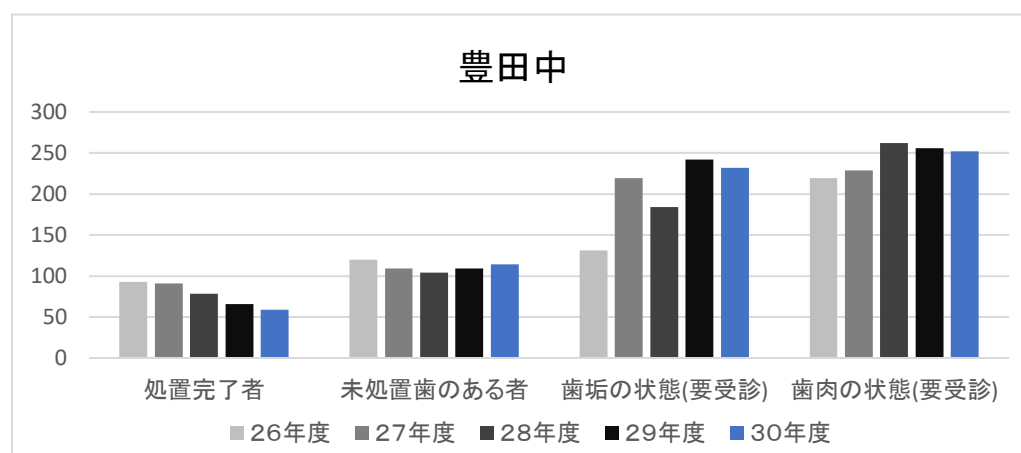
歯の治療完了率は、年々増加しています。（平成２７年度：７７％→平成２８年度：８２％→平成２９年度：８５％）また本年度は、永久歯の未処置歯のある児童数が大幅に減少しました。歯科受診率が上がってきている成果だと感じています。

本年度は、是非、歯科治療率１００％を目指していきたいと思いますので、早期治療への御家庭の御協力をよろしくお願いいたします。

＜豊田中＞

※永久歯のみ対象　単位：人

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
処置完了者	93	91	78	66	59
未処置歯のある者	120	109	104	109	114
歯垢の状態(要受診)	131	219	184	242	232
歯肉の状態(要受診)	219	229	262	256	252



歯の治療完了率は、平成28年度（71％）→平成29年度（59％）と減少しました。
歯肉の状態、歯垢の状態はは前年度並みです。歯垢は２日間放置しておくと固まって歯石になります。歯石になってしまった場合は、歯科で除去をしなくてはなりません。なるべく早い受診をお勧めします。また、歯肉、歯垢をこれ以上悪化させないよう、正しいブラッシング法で毎日歯を磨くよう声をかけるなど、家庭での協力をお願い致します。

むし歯は病気の一つです。生涯大切にしたい永久歯ですので、
「早期治療」「食後の歯みがき習慣定着」を目指し、声掛けをお願いします。